

土曜日(元 8.10)

お盆前の土曜日。学校では様々な場所で人が活動している。

進路指導室で3年生担任が集まって来る8月19日(月)の進路検討会の打合会。

校庭では炎天下の中、陸上競技部が島根大学生や社会人の指導のもと、汗を流している。

テニス場では、男子の精鋭4人が「小山の大将」<男子団体ソフトテニスベスト8、個人ベスト32>を目指して軽やかに動いていた。

剣道場では、面・小手・胴着等を着用して扇風機で体を冷やしながら練習に励んでいる。

「汗を流すと爽やかです。しかし、暑いです。」「懸命に取り組み少し疲れました。」「『小山の大将』に絶対になります。」「合宿でやったことが普段の練習でできるようになり、タイムが上がりました。この調子でもう少しタイムを上げたいです。」「この夏の鍛錬で優勝を目指します。」と練習後の生徒の弁。

逆境に身を置き、目標を達成しようと懸命に自分を追い込んでいた。感心。その汗が感動を呼び込む。





